

ふらっと.come!

平成 29 年 7 月 20 日 第 52 号

発行者 特定非営利活動法人船橋福祉相談協議会 「ふらっと船橋」
〒273-0021 船橋市海神1-31-31 ジュネス海神101
TEL 047-495-6777 FAX 047-495-6776
HP <http://flat-funabashi.com/>
Email flat-funabashi@key.ocn.ne.jp



(改めて) よろしくお願ひします!

障害福祉課 相談支援係 香山真秀

皆さん、こんにちは。障害福祉課相談支援係の香山真秀と申します。

私は平成21年から3年間、地区担当ケースワーカーとして勤務していました。約4年間の産休・育休の後、昨年4月に復帰し、現在は障害者虐待防止対応連絡会議の運営、就労支援、療育手帳の再判定に関する業務等を担当しています。

産休に入ったのは虐待防止法や総合支援法の施行前で、制度改革への対応に追われていた時期でした。復帰後は戸惑いも多く、勉強不足、経験不足を痛感しています。特に虐待対応は、デリケートな問題であり多角的な見方を求められるため難しさを感じます。落ち込むこともありますが、周囲に助けられて日々の業務をなんとかこなしています。

最近、仕事について考えるきっかけがありました。保育園に通う息子に「今日はどんなお仕事したの?」と聞かれたのです(彼にわかるように説明することは難しいのですが...)。そこで、相談支援係の「相談」「支援」を辞書で引いてみると、

相談…問題を解決するために話し合ったり、他人の意見を聞いたりすること。

支援…力を貸して助けること。

とあります。問題解決のために話し合い、意見を聞き、自分(行政)が提供できるものを考えて提示する、その中で「どうしたらできるか?」という姿勢でいることを常に心がけ、今後も業務にあたっていこうと、改めて思いました。まだまだ未熟ではありますが、障害当事者や支援者の方々の力になれるよう精進していきたいと思っています。今後とも、どうぞよろしくお願いいたします。

『FAS-net 会員紹介②』(船橋障害者相談支援事業所連絡協議会)

テレサ会とは・・・

ティ・オー・オー株式会社「テレサ会」船橋事業所
相談支援専門員 松尾 正

平成11年秋からテレサ学院(ヘルパー養成校)から始め介護保険施行とともに、市川市と船橋市で居宅介護支援事業と訪問介護事業を始めました。テレサ会の由来は、インドの修道女マザーテレサからその名称を頂きました。ノーベル平和賞受賞したマザーテレサの輝かしい実績を踏まえてその奉仕の精神を介護の現場に取り入れ愛のある介護に努めています。

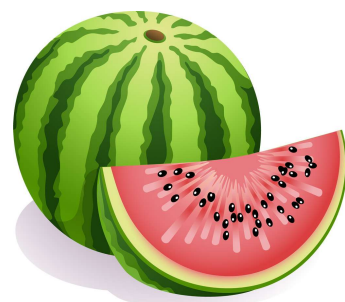
今年度始め相談支援専門員を一名増員してテレサ会の介護事業の柱にして行こうと思っています。相談支援事業では障害児を含む3障害に対応して業務にあたっております。障害のある方やそのご家族、または介護をなさっている方からの様々な不安や悩み等の相談をお受けし、地域で安心して暮らしていただくために必要なサービスが利用出来るようにお手伝いいたします。行政、基幹、医療機関

等と連携を取りより良い福祉サービスに繋げるようにして行きます。お気軽に相談して下さい。

期待に応える

相談支援事業所大久保学園
相談支援専門員 小澤 秀仁

社会福祉法人大久保学園は昭和47年に開設した知的障害者入所更生施設から始まりました。船橋市の北部、金堀地区を拠点として45年になります。相談支援事業としては法律の施行に合わせ平成24年4月から開始しています。大久保学園には地域生活支援センターという部署があり、相談支援事業はもちろん、障害者就業・生活支援センター事業、短期入所・日中一時支援事業等を包括的に提供することで、地域生活の多岐にわたる相談支援が行える体制を整えております。また、当法人の理念の中に「人の立場に立ち、思いやる優しさ」「期待に応える」という文言があります。各種相談支援を行っていくうえでも常に相手の気持ちを察し、寄り添うことを忘れない支援を心がけています。利用者やご家族のニーズに対応し、かつ地域に必要とされるサービス提供事業所を目指します。このことは、法人が一枚岩になって取り組まなければ多くの期待に応えることは難しいことも実感しています。関わって下さるすべての利用者、家族、地域の「期待に応える」ことが出来るようにと今後も未熟ながら前向きに励んでまいりたいと思います。



支援力を高めるって？

罪を犯してしまった生きづらさ抱えた相談者との関りで、福祉サービスを利用しない（必要と感じていない？）方々が関わっている半数を超えようとしている。そもそもその必要が無い方や必要性を本人が感じていない等、理由はそれぞれ。初めての方やこれまで何度も繰り返してきた方、定着支援なんだけどそもそも孤立させない事が一番の目的。接見や裁判でも「これからは一人じゃないですよ」と声をかけてきたけれど、サービスを利用しない暮らしにおいて何が出来るか・・・？人の暮らしにそんなお節介な気持ちで関わるよりも「一人じゃない」って相談者が思える存在ってなんなのか？という問いを何時も考える。そんな中で顔を見に行くところちょっとした笑顔（作り？）で出迎えてくれる相談者に答えをもらっている気がしている。大事な事は見立てる力と仕立てる知識の確認作業なのかな。（些細な事や様々な人・出来事からの気づきで支援力は高まる気がする）

文：清水

お知らせ

平成29年度 第1回 障害者虐待防止研修 「障害者をめぐる経済的虐待」～どう使うか成年後見制度～

日時：平成29年9月26日（火） 9:30 受付
10:00 開始 13:00 終了 ※9月10日に締切り

場所：船橋市役所 7階 705会議室

講師：特定非営利活動法人PAC ガーディアンズ
副理事長 小川 裕二 氏

参加費：無料 要申込み 定員50名（先着順にて）

- 問い合わせ・申し込み -

障害者虐待防止センター「はーぶ」 <担当 大和久・山村>

TEL 047-401-8495 FAX 047-401-8496

E-mail flat-funabashi@key.ocn.ne.jp

チラシは
HPをご
覧下さい

『相談員募集』

ふらっと船橋では相談員を募集しております。相談支援に関心のある方をお待ちしています！

・応募にあたり資格要件に関する詳細は、直接お問い合わせ下さい。

（相談支援専門員 等）
047-495-6777

●採用担当： 清水まで。